

半減をするから聽入れてくれと申越されました、然し會社の立場と致しましてその何れの御希望にも副ふ譯には參り兼ねますので、御斷りしました、そこで交渉は全く停頓の形になつて、この先ごうなる事かご大變心配して居りました。

所がこの度遽に、諸君は大會を開いて、この財界の非常時に要求提出等とは甚だ不穩當だといふ事で撤回するからと、代表者の方から、申出がありました、あんなに強く主張されて居たのを、今遽に撤回とは、全く意外の感がありましたが無に角、諸君が會社の誠意を諒解して下さつたのは、實にこの上もないよろこびです、今となつてはもう、會社では何も言ひません、平和の裡に解決の出來たのは全く御同慶の至りです。

一休會社では創立以來、常に事業の繁盛、産業の發展といふ事を考へて居ります、之によつて國民生活必需品生産者としての國家的の責任を盡す一方、會社全従業員の幸福を増進したいと思ふので、眞の意味に於ける共存共榮といふ事です、夫で之については勞資間に完全なる協調を保たなくてはなりません、事業主も、勞働者も、社員も、共に共に幸福になる様に、常に願つて居ります。

世の中には階級闘争を、しきりに唱へる人がありますが、企業家と勞働者が争ふのは、實に不自然不合理だと思ひます、事業を中心としてこの兩者が、互に握手して共存共榮を圖るのが、眞理だと固く信じます、今度の事でも、出した要求を引つ込めたので、世間では勝敗を口にするものがあるかも知れませんが、夫はそうではなくて、合理的な解決を告げたといふ事に過ぎないのです。

會社は諸君が、翻然として男らしい態度に出られた事につき敬意を表します、そしてこの後もすべて、こゝにいふ具合に事が捗る事を切望して止みません、かくて御互に與へられた國家的、社會的の任務の遂行に努力したいと思ひます、諸君も、充分御諒解の上協力奮勵を祈ります。以上

昭和二年五月

野田醬油株式會社